



令和2年6月12日発行



具体的な進路希望先をより早期に!!

秋田きらり支援学校 校長 新目 基

特別支援学校や小・中学校特別支援学級等で作成している個別の指導計画には、その時点で希望する 進路先を記入する欄があると思います。もちろん本校の個別の指導計画にも、進路希望の欄があります。 前期と後期、年二回の作成時に我々管理職は見せてもらうわけですが、今回、高等部の個別の指導計 画を見ていて気が付いたことがありました。それは高等部2・3年生の進路希望の欄に、B型福祉就労 や生活介護、一般就労とだけ記入され、具体的な施設名や業種、希望就職先が挙げられていない生徒が 多いことです。私は高等部2・3年生であれば、当然、具体的な進路先が記されているものだと思って いました。

希望通りにいかない場合も考えられますが、具体的な進路先をイメージすることは進路を考えるに当 たって、とても大事なことではないでしょうか。このことは、小・中学部にも当てはまります。少しで も早い段階から、進路の方向性を見定め、小・中学部の時点から、「進路希望先の施設がどこにあるの か」「その施設内の環境(バリアフリーなど)はどうなっているのか」「定員はどれぐらいで、現在通われ ている方はどれぐらいいるのか」「その施設では、日々の活動がどのように展開されているのか」等々、 学級担任に尋ね、学級担任と一緒に考えてほしいと思います。

特別支援学校の教員は、地域支援部と同じように全員が進路指導部員でもあります。制度面も含めて、 進路に関する情報を把握し、保護者の皆さんに提供できるよう情報を整理しておく必要があります。

以前から保護者の皆さんに進路について話す機会をいただいた際にお伝えしているのですが、肢体不 自由という障害から派生する困難さは、移動・排泄の二つの側面だけを見ても他障害に比べ、非常に大 きなハンデを背負っているといえます。特別支援学校という人的資源に恵まれた環境から、介護や支援 の手が希薄にならざるを得ない卒業後の生活では、受け入れたくても環境が伴わないために、受け入れ 側で二の足を踏むということが十分に予想されます。そのため小・中学部の早い段階から方向を見定め るために進路に係る情報を収集し、目標をもつことにより、その職場に進むための負の要因となってい る事柄に対して、改善のための働きかけをしたり、逆にその職場に合わせて子どもたちのできることを 増やしたりすることもできます。このことは一人一人の将来像に迫るための教育内容や家庭での取り組 みにつながるように思います。

進路を考えるに当たって早すぎるということはありません。その時点で自分たちが何をしなければな らないのかを担任や進路指導部の教員と一緒に考えたり、卒業生やその保護者から直接話を聞いたりし て、考える材料をいくらでも多く仕入れる必要があります。また、最近では | C T の普及・整備に伴い、 在宅のままで仕事に取り組むテレワークの動きも広がっています。

具体的な進路希望先をもつことで、疑問点がたくさん出てくるはずです。この疑問点の解決に向けた 動きこそ、進路に取り組む「はじめの一歩」です。

まずは、一日も早い具体的な進路の目標設定に取り組みましょう。

お風呂に入るう

~入浴に関わる福祉サービスをご紹介します~

①日中一時支援 短期入所型(日帰りショートステイ)

<mark>入浴を利用できる施設があります</mark>:聖和、医療療育センター ほか

②居宅介護(ホームヘルプ)

<mark>自宅で入浴の介護を依頼できます</mark>:虹の街ヘルパーステーション、

SONPOケア秋田仁井田、

Ohana ケアセンター(潟上市)

ほか

③日常生活用具給付事業 (購入前に申請します)

自宅で使う入浴用具に、補助金を受けることができます

:入浴補助道具、入浴担架

④訪問入浴サービス事業(18歳以上)

<mark>訪問入浴車が、自宅にお風呂を設営します</mark>:虹の街、

アースサポート秋田

①~④の利用には、いずれも**秋田市障がい福祉課(018-888-5663)**への申請と、**相談支援事業所**への相談が必要です。秋田市以外にお住まいの方は、**各市町村役場が窓口**です。利用には条件がある場合があります。

(文責:若月)



令和元年度 卒業生の進路状況



入浴担架の使い方

1人で担ぐ

緊急使用

2人で担ぐ

通常使用

令和元年度高等部卒業生は、全部で I 3名。4月から新しい環境でのスタートを切りました。右の写真は入社式の様子、晴れやかな笑顔です。

卒業生の進路先は次の通りです。

Aさん:秋田市役所 (就職)

Bさん:障害者支援センター御所野 (施設入所支援)

Cさん:緑光苑 (就労継続支援B型)

Dさん:スクールファーム河辺 (就労継続支援B型)

Eさん:サンハウス (就労継続支援B型)

Fさん:インクルジョブ (就労継続支援B型)

Gさん: あゆみ(由利本荘市) (就労継続支援B型)

Hさん:ひだまり・聖和・中野つくし苑(生活介護)

I さん:聖和·にのに (生活介護)

Jさん:聖和・第二聖和 (生活介護)



Kさん:聖和・よつ葉 (生活介護)

Lさん:あきた病院 (療養介護)

Mさん:医療療育センター (療養介護)

自分の選んだ進路先で、それぞれが生きがいの ある豊かな生活を送っていくことを願います。

(文責:近江)



卒業生の生活①

昨年の進路だよりアンケートの結果、卒業生の生活について知ることができてよかったとの意見が多く寄せられました。今年度も、様々な卒業生の生活についてお伝えします。



今号は、平成30年度に卒業したAさんを紹介します。Aさんは、由利本荘市にある『あきた病院(療養介護)』に入所しています。Aさんのお母さんや児童指導員のBさんからもご協力いただいて、Aさんの生活について教えていただきました。

以下、お母さんへのインタビューです。

面会や外出する機会はありましたか?

- ・コロナ感染症の影響で3月初旬から面会できなくなりました。5月からスマートフォン面会が可能になりました。髪の毛が伸びている様子でしたが、顔を見られて安心しました。
- ・昨年は、仕事が休みの日にはよく面会に行きました。外出をして家族で外食をしたこともあります。夜に呼吸器が必要なので、外泊は年に3回位でした。

印象に残っている出来事はありますか?

昨年の11月にあきた病院で催された20歳の成人式です。きらりの先輩もいて、参加してよかったと思いました。

A さんが楽しんでいることは何ですか?

- ・ジグソーパズルや塗り絵です。コピーした塗り 絵を面会時に持って行っています。病棟でダウ ンロードした塗り絵もしているようです。
- 4 人部屋ですが、同室のおじいさんが孫のようだと可愛がってくれ、その方の側に近寄り、関わりを楽しんでいるようです。

卒業生の保護者として現在感じていることは?

・病室では、パズルやぽんぽん作りなど、療育活動が主となります。学校で経験した作業学習を生かせるような生産活動もあればいいなと思うことがあります。

独立行政法人国立病院機構 あきた病院

さらに詳しくは

ホームページ https://akita.hosp.go.jp/

または「国立病院機構 あきた病院」で検索。

*広報誌&パンフレットをクリックすると、詳しい情報を見ることができます。

もしくは、担任を通じて高等部 近江までお問い合わせ下さい。

スマートフォン面会とは? 家族が予約をしてから来院し、受付の 横の相談室で病院のスマートフォン等 を利用し、病室にいる方とやり取りする 面会。

行事はありますか?

- 月1回水曜日に歌手やお笑いのライブ (ねじ・ケースケ&マサ・ジョエル等)
- あきた病院まつり
- ・クリスマス会 など





A さんが作った 箸置きとぽんぽん

く1日の過ごし方>

6:00 起床 7:15~ 朝食 午前中 処置等ない日は 作業室にて活動 保育士とパズルや 制作活動 等 11:45 尽食 ベッドにて休憩 14:00 リハビリや 個別の余暇活動 17:45 夕食 21:00 消灯

*入浴(男性)~月、木曜日

(文責:神部)